

I. 活力あるまちづくり

[11,371千円]

- ・子育て家庭支援事業 **[600千円]**
子育て家庭の支援として、妊婦健診等を受ける際の移動手段として利用したタクシー費用の一部を助成することにより、妊娠、出産及び育児にかかる身体的及び経済的負担を軽減し、必要な保健医療福祉サービスを受けることで孤立を防ぎ、安心した子育てができるよう支援していきます。
- ・すくすく赤ちゃん券助成事業 **[3,100千円]**
子育て支援施策として、出生届時におむつ・ミルク等の購入代として「すくすく赤ちゃん券」を第1子目には2万円分、第2子目には3万円分、第3子目以降は、4万円分と、「オムツ用ゴミ袋」を交付し、子育て支援事業を行います。
- ・霞間ヶ渓スポーツ公園 健康遊具設置 **[4,200千円]**
自然環境に恵まれた霞間ヶ渓スポーツ公園に、子供向けの遊べる遊具や老人向けの健康遊具など新しい遊具の設置を行います。
- ・第六次総合計画策定業務 **[2,500千円]**
平成32年度から始まる「池田町第六次総合計画」を作成する。計画審議会を立ち上げ、町民アンケートを実施し、ニーズ調査を行います。
- ・道の駅無線LAN整備事業 **[231千円]**
スマートフォンの利用率は20～30代では9割を超え、全世代でも7割を超える昨今、旅行など移動生活の中でスマートフォンやタブレットは欠かせないアイテムとなっています。そのため、道の駅に無料で利用できるWi-Fi設備を整備し、ストレス無くネットに接続できる環境を充実させて、集客の増加や滞在時間の延長化を図ります。
- ・図書館くつろぎ環境整備事業 **[640千円]**
図書館1階サカスホール飲料スペースのエリアを拡大し、児童開架の幼児向けスペースの整備を行います。
- ・偉人等マンガによる情報発信調査事業 **[100千円]**
町の偉人、史跡を漫画でPRするための調査・研究を行います。

II. 観光関連事業

[23,202千円]

- ・霞間ヶ渓霞橋道路概略計画策定業務 **[2,000千円]**
霞間ヶ渓公園周辺の交通量緩和、桜木の保全等を図るため、ふれあい街道の迂回ルートの概略計画を策定します。
- ・宮地地区土地利用計画策定業務 **[2,000千円]**
宮地地区への移住・定住に資する土地の調査及び利用計画を策定します。
- ・大津谷公園トイレ改修工事 **[13,000千円]**
大津谷公園利用者の利便性を上げるために、バーベキューガーデン西のトイレ改修を行います。
- ・桜山館改修事業 **[5,000千円]**
桜山館利用者の利便性を上げるためにトイレ改修及び給湯室改修を行います。
- ・池田・揖斐川レンタサイクル推進協議会負担金 **[899千円]** (地方創生)
養老線の利用促進と広域観光推進のため、レンタサイクル事業を引き続き行います。好評である「マチュピチュクーパーン」に必要なオリジナルタンブラーの購入やそのPR事業分を支援します。
- ・池田まるっと体験交流ツアー創出プロジェクト **[303千円]** (地方創生)
池田山麓付近を中心とした体験・交流ツアーを設定し募集していく。また、池野駅駅舎「まちづくり工房」と「道の駅 池田温泉」にレンタサイクルを各10台配置して池田町を周遊し、満喫してもらいます。

III. 教育関連事業

[268,380千円]

- ・池田中学校南舎大規模改修(第II期)事業 **[211,497千円]** (H29 繰越事業)
池田中学校南舎大規模改修(第II期)事業を実施し、教室を木質化と空調設備を改修し教育環境の改善を図ります。3ヵ年事業の2年目
- ・小学校入学お祝い金及び中学生夢交付金事業 **[4,950千円]**
今年度より、新入学児童に対して入学お祝い金交付支援事業として、またキャリア教育の一環で中学3年生に夢交付金事業としてのおおの1万円支給し、子育てを支援します。
- ・特別支援教育支援事業 **[20,581千円]**
学習や学校生活において特別な支援を必要とする児童生徒が在籍する学級に対して、指導助手として、特別支援学級に支援員、通常学級にアシスタントを町独自で配置し、誰もが安心して学べる環境を整えます。
- ・外国語活動推進事業 **[14,084千円]**
A L T (Assistant Language Teacher) のほか、町独自に講師を

- 3人配置し、小中学校における英語授業の充実を図ります。
また、今年度は4泊5日でオールイングリッシュの合宿を行い英語教育の充実を図ります。
- ・少人数学級指導支援事業 **[10,156千円]**
一定数以上(30人以上)の学級を対象に、町単独で講師を配置し、学習集団を1学級増やして、よりきめ細やかな少人数指導を行います。
- ・池田町体験キャリア教育の深化プロジェクト **[7,112千円]** (地方創生)
キャリア教育コーディネーター2名が、池田町の教育について現場教師とともに新たな職場体験のあり方や企業展について考え、子ども達が地元でいきいきと働く大人に触れる仕組みを作り、地元を知る喜びや町への愛着を育むことを目指します。
また未来の池田町をにう中学生と池田高校生に対して英検や漢検等の資格取得に対して助成を行うことで学生の社会で活躍する土台形成を図ります。

IV. 生活基盤関連事業

[1,243,354千円]

- ・分譲宅地開発町道整備事業 **[3,500千円]**
民間事業者が、土地開発協議に伴い宅地分譲する際の位置指定道路等については、町においてアスファルト舗装を施工することで、分譲並びに移住・定住の促進を図ります。
- ・高齢者の移動手段確保対策事業 **[1,085千円]**
養老線マイレールチケット21(回数券)の割引を、75歳以上から65歳以上へと緩和します。
また、自動車運転免許返納者へは、引き続き、マイレールチケット21(回数券)を2年間で4回まで無料配付します。
- ・養老線管理機構関連事業 **[118,927千円]**
一般社団法人養老線管理機構への負担金、補助金、寄付金(115,340千円)や養老鉄道利用促進事業助成金(1,085千円)、養老線各駅管理料(1,482千円)等を支払います。
- ・コミュニティバスの継続運行 **[20,032千円]**
コミュニティバスの継続運行を行い、町内の安全な移動手段を基本とし利用者の増加と利便性の向上を図るためマイクロバス2台ワゴン車1台で4路線、31便/日を運行します。バス停等の見直しを行い、利便性の向上を図ります。
- ・片山保育園建設事業費 **[407,000千円]**
建物の老朽化に伴い、建て替えし、平成31年1月から新園舎での保育を開始します。
- ・福祉医療扶助事業 **[266,008千円]**
子どもの医療費を無料化することで、子どもを持つ世帯は等に医者にかかることができ、子どもの病気の重篤化を防ぐことができます。
- ・病児・病後児保育事業 **[5,030千円]**
子どもが病気にも関わらず、仕事や冠婚葬祭等により家庭で看護ができない保護者に代わり、一時的に「病児・病後児保育施設 ひまわり」において児童を預かります。(登録者447人)
なお、3人以上子どもがいる世帯の利用は無料としています。対象人員125名
- ・放課後児童クラブ事業 **[35,588千円]**
仕事などの事情により、昼間保護者が家庭にいない小学生の児童に対し、放課後や夏休み等の長期休暇中、保護者に代わり、適切な遊びや生活の場を小学校毎に開設します。対象を小学校6年生までとします。利用予定者数:191人
- ・南部リサイクルセンター建設事業 **[288,684千円]**
南部リサイクルセンターを建設し、資源ゴミの回収を進めます。
- ・社会資本整備総合交付金事業 地域基盤整備工事 **[37,000千円]**

本郷15号線交差点改良	20,000千円
橋梁修繕	17,000千円
- ・道路改良工事 **[41,000千円]**

下東野10号線	下東野地内	3,200千円
萩原36号線	萩原地内	11,700千円
片山村中線	片山南地内	12,000千円
片山北19号線	片山北地内	3,900千円
池野3号線	青柳地内	3,400千円
本郷28号線	北池野地内	6,800千円
- ・橋梁維持修繕 **[12,500千円]**
道路法施行令の改正に基づき橋梁点検を行い、橋梁塗装5橋、自主点検を53橋行います。
- ・小水力発電事業 **[7,000千円]** (小水力発電事業特別会計)
農業水利を活用し、再生可能エネルギー発電(小水力発電)事業を行います。売電収入により、農業用施設の維持管理費節減を図ります。